

産業廃棄物処理計画実施状況報告書			
令和6 年 6 月 13 日			
(あて先) 姫路市長			
提出者			
住 所 姫路市土山2丁目13番17号			
氏 名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)			
株式会社 原田工務店			
代表取締役 原田 一男			
電話番号			
079-296-2588			
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。			
事 業 場 の 名 称	株式会社 原田工務店		
事 業 場 の 所 在 地	姫路市土山2丁目13番17号		
事 業 の 種 類	一般土木建築工事業(0611)		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	2,706.410 t	全 処 理 委 託 量	2,706.410 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類： **廃プラスチック類**)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

① 19,580

項目	実績値
① 排出量	20
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	20
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

② 自ら直接再生利用した量

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

④ 自ら中間処理した量

④のうち熱回収を行った量

⑤ ④のうち熱回収を行った量

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量

⑦ 自ら中間処理により減量した量 (0)

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑮ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑯ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑰ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑱ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑲ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑳ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

㉑ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

㉒ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

㉓ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

㉔ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

㉕ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

㉖ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

㉗ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

㉘ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

㉙ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

㉚ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

㉛ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

㉜ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

㉝ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

㉞ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

㉟ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

㊱ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

㊲ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

㊳ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

㊴ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

㊵ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

㊶ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

㊷ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

㊸ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

㊹ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

㊺ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

㊻ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

㊼ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

㊽ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

㊾ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

㊿ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

(第2面)

備考 1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) ⑳の部分に入力してください。
3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-((②+③+④+⑬+⑰))	⑩-((⑥-⑧-⑨+⑬+⑰))
計算値	0	0
正誤 チェック	正	正

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類： **紙くず**)

不要物等発生量 (単位:t)	有償物量	
	排出量 ① 0.00	

項目	実績値
① 排出量	0
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	0
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0


```

graph TD
    A[不要物等発生量] --> B[有償物量]
    A --> C[排出量]
    C --> D[① 0.00]
    D --> E[② 自ら直接再生利用した量]
    D --> F[③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量]
    E --> G[④ 自ら中間処理した量]
    E --> H[⑥ 自ら中間処理した後の残さ量]
    G --> I[④のうち熱回収を行った量]
    G --> J[⑦ 自ら中間処理により減量した量]
    I --> K[⑤ 最終処分委託量]
    J --> L[⑦ 0]
    H --> M[⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量]
    H --> N[⑨ 自ら中間処理した後埋立処分又は海洋投入処分した量]
    M --> O[⑩のうち再生利用者への処理委託量]
    M --> P[⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量]
    M --> Q[⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量]
    N --> R[⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量]
    L --> S[⑬ 熱回収認定業者への処理委託量]
    L --> T[⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量]
    R --> U[⑪ 優良認定処理業者への処理委託量]
    R --> V[⑬ 熱回収認定業者への処理委託量]
    R --> W[⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量]
    S --> X[⑬ 熱回収認定業者への処理委託量]
    S --> Y[⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量]
    T --> Z[⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量]
    U --> AA[⑪ 優良認定処理業者への処理委託量]
    V --> AB[⑬ 熱回収認定業者への処理委託量]
    W --> AC[⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量]
    
```

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑬+⑭)

直接中間処理委託量 ⑬ 0.00	→	直接委託中間処理後の残さ量 ⑮
直接最終処分委託量 ⑰ 0.00		直接委託中間処理後の最終処分量 ⑯

委託中間処理後の再生利用量(⑮-⑯) : 0

(第2面)

備考 1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) ⑳の部分に入力してください。
3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-②+③+④+⑫+⑰	⑩-⑥-⑧-⑨+⑫+⑰
計算値	0	0
正誤 チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：

木くず

)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①486.341

項目	実績値
① 排出量	486
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	486
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した量

②

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③

自ら中間処理した量

④

④のうち熱回収を行った量

⑤

自ら中間処理した後の残さ量

⑥

自ら中間処理により減量した量

⑦0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩486

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪

直接中間処理委託量

⑩⑬486.341

直接委託中間処理後の残さ量

⑩⑭

直接委託中間処理後の最終処分量

⑩⑭

委託中間処理後の再生利用量(⑩⑭⑮):

0

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑩⑬+⑩⑭)

備考

1) ⑩⑬~⑩⑭は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。

2) の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑩⑬+⑩⑭)	⑩⑭-(⑥-⑧-⑨+⑩⑬+⑩⑭)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：繊維くず)

不要物等発生量

有償物量

排出量

①48.900

(単位:t)

項目	実績値
① 排出量	49
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	49
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

② 自ら直接再生利用した量

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

④ 自ら中間処理した量

⑤ ④のうち熱回収を行った量

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量

⑦ 自ら中間処理により減量した量

⑦0

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩49

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪

直接中間処理委託量

⑩

直接委託中間処理後の残さ量

⑩

直接最終処分委託量

⑩48.900

直接委託中間処理後の最終処分量

⑩

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑩+⑪)

委託中間処理後の再生利用量(⑩-⑪):

0

備考 1) ⑩～⑪は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) ⑩の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑩+⑪)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑩+⑪)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：**金属くず**)

不要物等発生量

有償物量

排出量

①478.388

(単位:t)

項目	実績値
① 排出量	478
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	478
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した量

②

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③

自ら中間処理した量

④

④のうち熱回収を行った量

⑤

自ら中間処理した後の残さ量

⑥

自ら中間処理により減量した量

⑦0

⑧

⑨

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩478

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪

直接中間処理委託量

⑩⑬

直接委託中間処理後の残さ量

⑩⑭

直接最終処分委託量

⑩⑮478.388

直接委託中間処理後の最終処分量

⑩⑯

委託中間処理後の再生利用量(⑩⑰):

0

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑩⑰)

備考 1) ⑩～⑰は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) の部分に入力してください。
3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑩⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑩⑰)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類： **ガラスくず、コンクリート及び陶磁器くず**)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

① 15.110

項目	実績値
① 排出量	15
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	15
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

② 自ら直接再生利用した量

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

④ 自ら中間処理した量

⑤ ④のうち熱回収を行った量

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量

⑦ 自ら中間処理により減量した量 (0)

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑩のうち 再生利用業者への処理委託量 (⑫)

⑩のうち 熱回収認定業者への処理委託量 (⑬)

⑩のうち 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 (⑭)

⑩ 15

⑪ ⑩のうち 優良認定処理業者への処理委託量

⑬ 15.110

⑭ 15.110

⑮ 直接委託中間処理後の最終処分量

⑯ 委託中間処理後の再生利用量 (⑮-⑰): 0

自社処理を行わずに直接委託処理した量 (⑯+⑰)

(第2面)

備考 1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) ⑳の部分に入力してください。
3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-((②+③+④+⑬+⑰))	⑩-((⑥-⑧-⑨+⑬+⑰))
計算値	0	0
正誤 チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：コンクリート破片)

不要物等発生量
(単位:t)
有償物量
排出量
① 13,482.290

項目	実績値
① 排出量	13,482
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	13,482
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した量
②

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③

自ら中間処理した量
④

④のうち熱回収を行った量
⑤

自ら中間処理した後の残さ量
⑥

自ら中間処理により減量した量
⑦ 0

→
自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑩+⑪)

直接中間処理委託量
⑯

直接委託中間処理後の残さ量
⑰

直接最終処分委託量
⑱ 13,482.290

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨

↑
↓

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 13,482

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪

⑩のうち再生利用者への処理委託量
⑫

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭

委託中間処理後の再生利用量(⑲-⑳) : 0

(第2面)

備考 1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) ⑳の部分に入力してください。
3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-((②+③+④+⑬+⑰))	⑩-((⑥-⑧-⑨+⑬+⑰))
計算値	0	0
正誤 チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：**アスファルト・コンクリート破片**)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①188.170

項目	実績値
① 排出量	188
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	188
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した量

②

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③

自ら中間処理した量

④

④のうち熱回収を行った量

⑤

自ら中間処理した後の残さ量

⑥

自ら中間処理により減量した量

⑦0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩188

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪

直接中間処理委託量

⑩16

直接委託中間処理後の残さ量

⑩18

直接最終処分委託量

⑩17188.170

直接委託中間処理後の最終処分量

⑩19

委託中間処理後の再生利用量(⑩-⑬):

0

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑩+⑬)

備考

1) ⑩～⑬は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。

2) の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑩+⑬)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑩+⑬)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類：建設混合廃棄物)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

① 15.470

項目	実績値
① 排出量	15
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	15
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

② 自ら直接再生利用した量

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

④ 自ら中間処理した量

④のうち熱回収を行った量

⑤ ④のうち熱回収を行った量

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量

⑦ 自ら中間処理により減量した量 (0)

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑮ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑯ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑰ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑱ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑲ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑳ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

㉑ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

㉒ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

㉓ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

㉔ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

㉕ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

㉖ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

㉗ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

㉘ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

㉙ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

㉚ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

㉛ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

㉜ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

㉝ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

㉞ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

㉟ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

㊱ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

㊲ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

㊳ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

㊴ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

㊵ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

㊶ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

㊷ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

㊸ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

㊹ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

㊺ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

㊻ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

㊼ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

㊽ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

㊾ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

㊿ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

(第2面)

備考 1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) ⑳の部分に入力してください。
3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-((②+③+④+⑬+⑰))	⑩-((⑥-⑧-⑨+⑬+⑰))
計算値	0	0
正誤 チェック	正	正

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類： **安定型混合廃棄物**)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

① 0.570

② 自ら直接再生利用した量

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

④ 自ら中間処理した量

⑤ ④のうち熱回収を行った量

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量

⑦ 自ら中間処理により減量した量

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量

⑨ 自ら中間処理した後埋立処分又は海洋投入処分した量

⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑮ 委託中間処理後の再生利用量(⑬-⑭): 0

⑯ 直接委託中間処理後の最終処分量

⑰ 直接最終処分委託量

⑱ 直接委託中間処理後の残さ量

⑲ ⑱のうち優良認定処理業者への処理委託量

項目	実績値
① 排出量	1
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	1
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

(第2面)

備考 1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) ⑳の部分に入力してください。
3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-((②+③+④+⑬+⑰))	⑩-((⑥-⑧-⑨+⑬+⑰))
計算値	0	0
正誤 チェック	正	正

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類： **管理型混合廃棄物**)

不要物等発生量

(単位:t)

有 償 物 量

排 出 量

① 67.610

```

graph TD
    1[① 排出量 67.610] --> 2[② 自ら直接再生利用した量]
    1 --> 3[③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量]
    1 --> 4[④ 自ら中間処理した量]
    1 --> 5[⑤ ④のうち熱回収を行った量]
    4 --> 6[⑥ 自ら中間処理した後の残さ量]
    4 --> 7[⑦ 自ら中間処理により減量した量 0]
    6 --> 8[⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量]
    6 --> 9[⑨ 自ら中間処理した後埋立処分又は海洋投入処分した量]
    6 --> 10[⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 68]
    10 --> 11[⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量]
    10 --> 12[⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量]
    10 --> 13[⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量]
    10 --> 14[⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量]
    10 --> 15[⑮ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量]
    16[⑯ 直接中間処理委託量] --> 17[⑰ 直接最終処分委託量 67.610]
    16 --> 18[⑱ 直接委託中間処理後の残さ量]
    18 --> 19[⑲ 直接委託中間処理後の最終処分量]
    19 --> 20[⑳ 委託中間処理後の再生利用量 0]
    
```

項目	実績値
① 排出量	68
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	68
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

直接中間処理委託量

⑯

直接最終処分委託量

⑰ 67.610

直接委託中間処理後の残さ量

⑱

直接委託中間処理後の最終処分量

⑲

委託中間処理後の再生利用量(⑲-⑳):

0

(第2面)

備考 1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) ⑳の部分に入力してください。
3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-((②+③+④+⑬+⑰))	⑩-((⑥-⑧-⑨+⑬+⑰))
計算値	0	0
正誤 チェック	正	正

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: **石綿含有産業廃棄物**)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

① 39.960

```

graph TD
    A[① 39.960] --> B[② 0]
    A --> C[③ 0]
    A --> D[④ 0]
    A --> E[⑤ 0]
    A --> F[⑥ 40]
    F --> G[⑦ 0]
    F --> H[⑧ 0]
    F --> I[⑨ 0]
    F --> J[⑩ 40]
    J --> K[⑪ 0]
    J --> L[⑫ 0]
    J --> M[⑬ 0]
    J --> N[⑭ 0]
    J --> O[⑮ 40]
    O --> P[⑯ 0]
    O --> Q[⑰ 39.960]
    
```

項目	実績値
① 排出量	40
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	40
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

(第2面)

備考 1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) ⑳の部分に入力してください。
3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑬+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑬+⑰)
計算値	0	0
正誤 チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：水銀使用製品産業廃棄物)

不要物等発生量

有償物量

排出量

①0.150

(単位:t)

項目	実績値
① 排出量	0
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	0
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した量

②

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③

自ら中間処理した量

④

④のうち熱回収を行った量

⑤

自ら中間処理した後の残さ量

⑥

自ら中間処理により減量した量

⑦0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩0

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪

直接中間処理委託量

⑩⑬

直接委託中間処理後の残さ量

⑩⑭

直接最終処分委託量

⑩⑮0.150

直接委託中間処理後の最終処分量

⑩⑯

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑩⑬+⑩⑭)

委託中間処理後の再生利用量(⑩⑯-⑩⑰):0

備考 1) ⑩⑬~⑩⑯は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑩⑬+⑩⑭)	⑩⑮-(⑩⑯-⑩⑰+⑩⑬+⑩⑭)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃電気機械器具)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①0.000

項目	実績値
① 排出量	0
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	0
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した量

②

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③

自ら中間処理した量

④

④のうち熱回収を行った量

⑤

自ら中間処理した後の残さ量

⑥

自ら中間処理により減量した量

⑦0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩0

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪

直接中間処理委託量

⑩⑬

直接委託中間処理後の残さ量

⑩⑮

直接最終処分委託量

⑩⑯0.000

直接委託中間処理後の最終処分量

⑩⑰

委託中間処理後の再生利用量 (⑩⑱) :

0

自社処理を行わずに直接委託処理した量 (⑩⑬+⑩⑰)

備考

1) ⑩⑮~⑩⑰は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。

2) の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑩⑬+⑩⑰)	⑩⑱-(⑥-⑧-⑨+⑩⑬+⑩⑰)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときには、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。